

Monthly

Yamagata West Rotary Club 2025-2026  
国際ロータリー第2800地区 山形西ロータリークラブ



# REPORT

11

November 2025

よいことのために  
手を取りあおう



ロータリー月間テーマ

地域社会の経済発展・米山月間

第3067回例会  
「地区大会」

第3068回例会

「持続可能な成長へ取り組み」

講師：味の素株式会社 元常務執行役員 吉宮 由真 氏氏

2025-2026年度 : 会長\_五十嵐信 / 幹事\_武田秀和

会報委員会 : 委員長\_佐藤淳 / 副委員長\_芦野茂 / 高橋順広 / 小野裕史 / 長澤純

## 11月を振り返って



五十嵐信会長

霜月 霜が降りる頃という意味に由来するとも言われます  
 また、出雲大社に集われていた神々がそれぞれの地へお戻りになることから「神帰月」とも呼ばれるとか。先日、初孫の七五三で西宮の越木岩神社に参拝し、お祓いを受けてまいりました。この季節に七五三が行われるのも、こうした節目と関係があるのかもしれませんが。今月のロータリーは、通常例会が一回、地区大会の移動例会が一回。例会数は少なめでしたが、その分、思索と学びの多い月でありました。講師例会には、味の素株式会社の常務取締役を務められ、その後、味の素とアクセンチュアの合同会社によるシンクタンクの代表として活躍された吉宮由真さんをお迎えしました。  
 味の素時代には、国連からの依頼を受け、日本におけるSDGs推進の牽引役として尽力され、さらに近年はダノン、ネスレ、味の素など世界的な大手食品企業の共通プラットフォーム構築にも携わられた方です。

今回の卓話では、味の素のアジア展開、とりわけベトナム市場における最初の一步からの戦略についてお話いただきました。

大きな構想を語る方ほど、足元を見つめることの大切さを説かれますが、まさにその通りの内容で、あっという間の三十分でした。

続きは、また別の機会に伺いたいものです。

そして、地区大会。開催の意義や形式について様々な議論もある中で、例年通りの形で実施されました。

準備にあたられた皆さまのご努力には敬意を表したいと思います。

一方で、これからの時代において、地区大会やIMといったイベントの在り方をどのように進化させていくべきか。

その問いを私たち自身が持つことも、また大切なのではないかと感じた次第です。来年は山形クラブがホストとなります。

きっと素晴らしい大会を創り上げることでしょう。

だからこそ、その次、そのまた先をどう描くか。

未来志向で考えることが、今を担う私たちの責任なのかもしれません。

## 幹事報告



武田秀和幹事

- ・ 新入会員紹介：野村證券 山形支店長 二瓶正人氏
- ・ 今月のロータリーレート：154円
- ・ 神奈川西クラブより能登のお菓子寄贈
- ・ 次回例会（12月1日）は年次総会（100%出席例会）
- ・ 例会後に資金管理委員会・理事会開催予定

## 委員会報告

### プログラム委員会



佐藤委員長

プログラム委員会：

アンケート集計結果の共有、宅馬車事前アンケート導入予定

### 米山奨学委員会



米山奨学委員会：

寄付協力をお願い（1万円以上）

### ニコニコ委員会



ニコニコ委員会：

会員からの寄付・近況報告多数（地区大会参加、清酒品評会受賞、映画館開業、登山旅行など）

## 委員会報告

### 出席委員会



#### 出席報告

- ・ 会員総数：102名
- ・ 出席者：63名

### 新入会員紹介

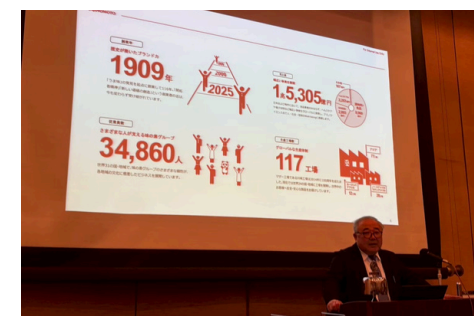
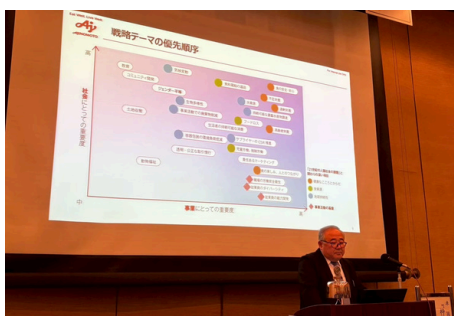
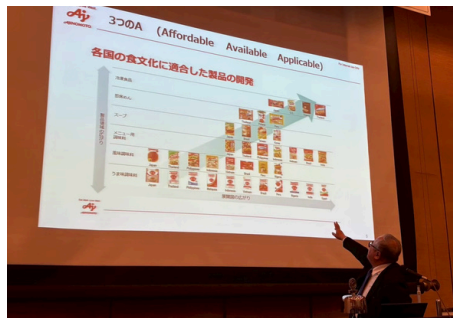


(株)山形支店 支店長  
二瓶 匡人 (にへい まさと) 新会員

## ■ ゲスト卓話

講師：吉宮義正氏（味の素株式会社 元常務執行役員）

- ・ テーマ：SDGsと企業活動
- ・ ASEAN諸国での食品事業展開（小袋販売戦略、現地密着型マーケティング）
- ・ ベトナムでの学校給食改善プロジェクト（栄養士育成、食育導入）
- ・ ガーナでの栄養改善活動、日本国内での野菜摂取・塩分過剰への対応
- ・ 「社会価値と経済価値の両立」を重視するCSV経営
- ・ 「答えはすべて現場にある」という姿勢を強調



## 2025-2026年度 国際ロータリー第2800地区「地区大会」



クラブ会報アーカイブは  
こちらのQRコードからご覧ください



山形西ロータリークラブ事務局

山形市香澄町2丁目9番21号 (株)メコム内  
TEL : 000-0000-0000 FAX : 000-0000-0000